

平成 30 年度旭区区民意識調査の結果がまとまりました！

～里山ガーデンのオープンや、こども自然公園での魅力的なイベントが続くなか、
「旭区の最も誇れること」の第 1 位が初めて「大規模な公園」に～

旭区では、区民の皆様の生活環境や地域活動への意識や要望を知り、今後の区政運営の基礎資料とするため、4年ぶりに区民意識調査を実施しました。旭区内にお住まいの 20 歳以上 3,000 人を対象に調査を行い、過去最高である 1,694 人 (56.5%) から回答をいただきました。調査結果のポイントは以下のとおりです。

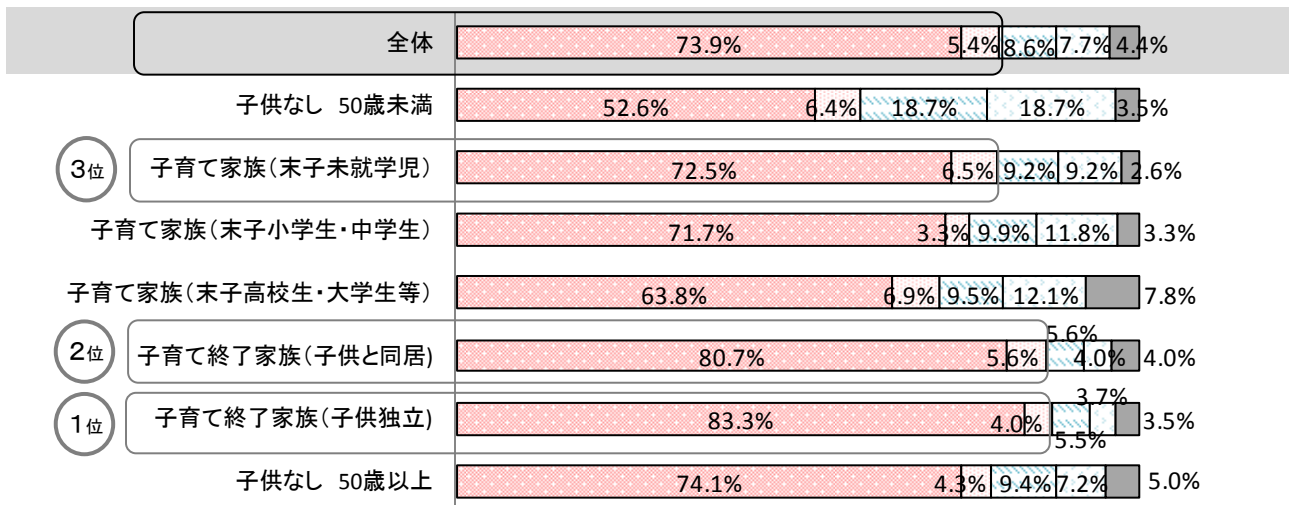
調査結果のポイント

旭区の定住意向：旭区に住み続けたい方は約 8 割

●「今住んでいる地域に住み続けたい」と「旭区内の他の地域に住みたい」を合わせた割合は、79.3%であった。子供が学校教育を終了した家族や、末子が未就学児の子育て家族で高い傾向にある。

問 あなたは、これからもずっと今お住まいの地域に住み続けるお気持ちですか。

今住んでいる地域に住み続けたい
 旭区内の他の地域に住みたい
 旭区以外の横浜市に転居したい (または転居予定)
 横浜市外に転居したい (または転居予定)
 無回答

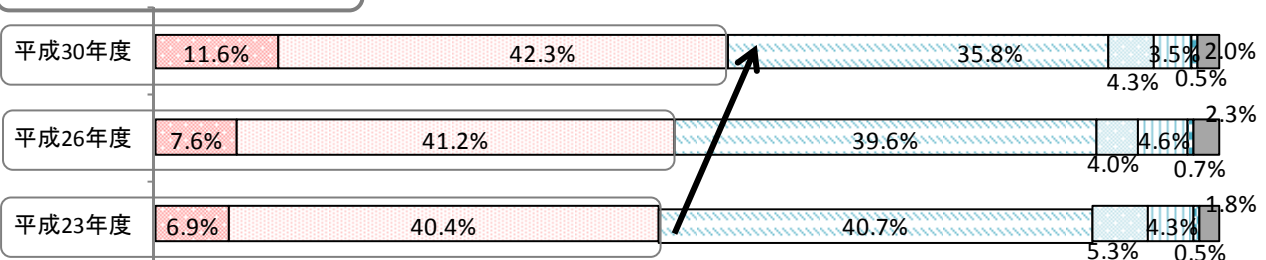


旭区の住み心地：旭区を住みやすいと答えた方が初めて5割を超えました

●「とても住みやすい」と「住みやすい」を合わせた割合が 53.9%となり、調査開始から初めて過半数となった。

問 あなたは、旭区の住み心地をどう思われますか。

とても住みやすい
 住みやすい
 ふつう
 以前は住みやすかったが、最近に住みにくなっている
 住みにくい
 とても住みにくい
 無回答



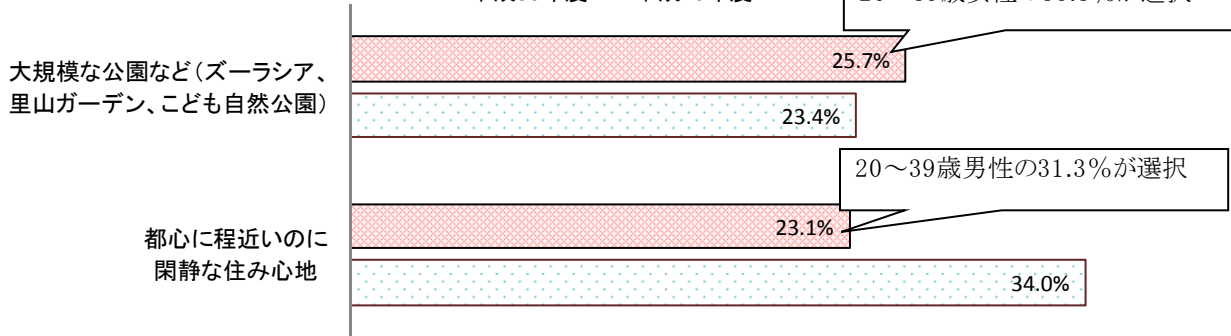
旭区の最も誇れること：第1位は大規模な公園など(ズーラシア、里山ガーデン、こども自然公園)

●大規模な公園などが第1位となった(前回調査では第2位)。特に、20～39歳の女性が36.8%と、最も高い割合で選択している。

問 あなたが、「現在の」旭区について友人や知人に最も誇れること・ものは何ですか。(回答は1つ)

(平成30年度 上位2項目の経年比較)

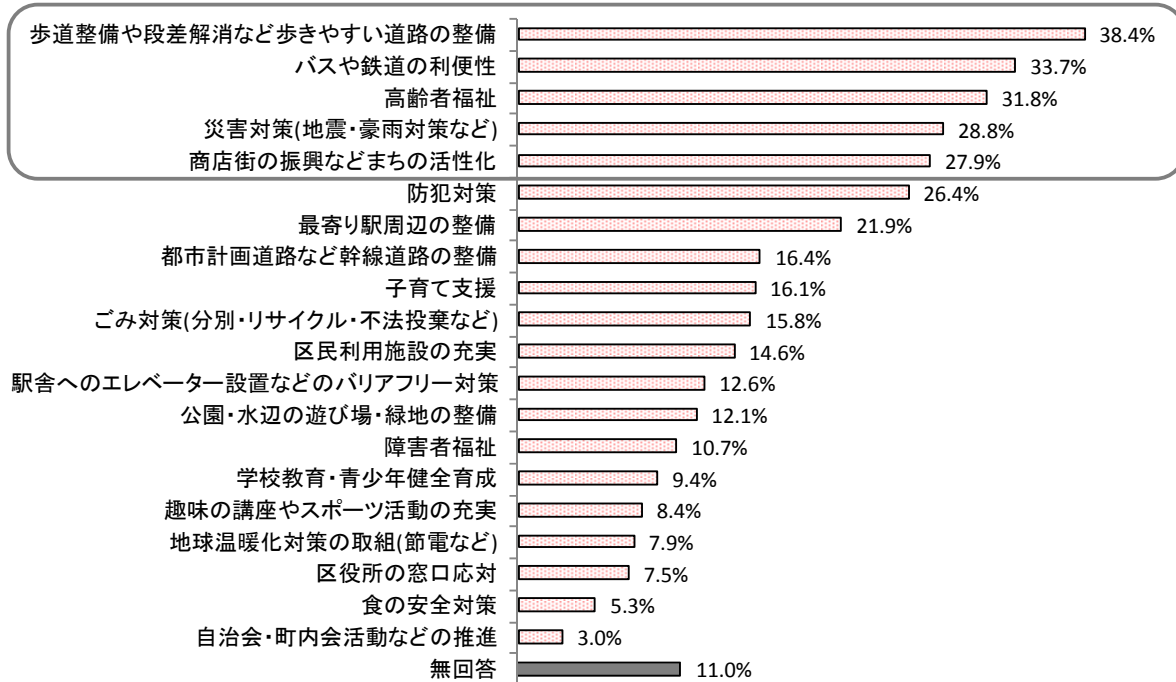
□平成30年度 □平成26年度



行政に期待する取組：上位の項目は生活利便性や安心安全

●上位5項目は「歩きやすい道路の整備」や「バスや鉄道の利便性」、「高齢者福祉」、「災害対策」、「商店街振興などまちの活性化」などの生活利便性や安心安全に関わる取組であった。

問 行政に特に取り組んでもらいたいものは何ですか。(回答は5つまで)



調査概要

調査期間:平成30年9月21日(金)から10月22日(月)まで

調査対象:旭区にお住まいの20歳以上の男女3,000人

抽出方法:住民基本台帳、外国人登録原票から無作為抽出

調査方法:郵送による調査票の発送及び回収

回収結果:1,694件(回収率56.5%)

このほか、心配ごと・困りごとや地域活動などについてもまとめています。

なお、報告書につきましては、旭区ホームページに掲載するほか、旭区役所区政推進課(区役所2階23番窓口)でもご覧いただけます。

※ホームページアドレス <http://www.city.yokohama.lg.jp/asahi/madoguchi/kusei/kikaku/kuminishiki/>

お問合せ先

旭区区政推進課長 押見 保志 Tel 045-954-6025